

プレスリリース
報道関係各位



2019 年 1 月 17 日

無限の可能性を秘めた新しいロングテールのコンバーチブル、 McLaren 600LT Spider が登場

- McLaren 600LT Spider は、600LT Coupé で高い評価を得たサーキット指向のダイナミックパフォーマンスと、オープンエア・ドライビングの爽快感が融合
- 12 億ポンド規模のマクラーレン・オートモーティブの Track25 ビジネスプランに基づく 3 車種目のニューモデルであり、ロングテール (LT) の名を冠した 5 車種目のマシン
- パワーの増大、軽量化、エアロダイナミクスの最適化、ドライバーとマシンの絶対的な一体感、サーキット指向のダイナミクス、期間限定生産といった、マクラーレン・ロングテールの精神を継承
- Coupé に導入されたトップエグジット・エキゾーストが 600LT Spider にも採用され、特にルーフ或いはリア・ウィンドウが下がっている際に、聴覚と視覚的に刺激的な体験を提供
- 競合他社より少なくとも 80kg は軽く、600LT Coupé と比べても、車両重量の増加は 50kg のみ
- 最軽量の乾燥重量は 1,297kg。強度補強を追加することなく、構造全体の剛性を維持
- McLaren 570S Spider に比べて 100kg* の DIN 車両重量削減は、重量を最小化するという LT モデルの意志を示すものであり、ダイナミクスとパフォーマンス向上に貢献
- 3.8 リッターV8 ツインターボ・エンジンが生み出す、最高出力 600PS、最大トルク 620Nm、最軽量の乾燥重量でのパワーウェイトレシオ 463PS/トンが、驚異的なパフォーマンスを実現
- 加速は McLaren 600LT Coupé に匹敵し、0-100km/h (62mph) 加速は 600LT Coupé と同じ 2.9 秒、0-200km/h (124mph) 加速は 0.2 秒遅いものの 8.4 秒、最高速度は 324km/h (201mph)
- サーキット指向のダイナミクスを生み出し、マシンとの一体感をさらに高める、ビスポークの Pirelli P Zero™ Trofeo R タイヤ
- 厳密な限定生産となる McLaren 600LT Spider は、全車英国サリー州ウォーキングのマクラーレン・プロダクション・センターにて、手作業で製造
- 現在受注を開始しており、3 月以降に納車を予定。税込価格 32,268,000 円

ブリティッシュ・ラグジュアリー・スポーツカー及びスーパーカー・メーカーであるマクラーレン・オートモーティブは、2019 年 1 月 16 日、12 億ポンド規模の Track25 ビジネスプランに基づく 3 車種目の新モデル、McLaren 600LT Spider の画像と詳細を初公開しました。ロングテールの名が冠せられた 5 車種目のマシンとなります。

McLaren 600LT Spider は、パワーの増大、軽量化、エアロダイナミクスの最適化、サーキット指向のダイナミクス、期間限定生産といった、マクラーレン・ロングテールの哲学の全てを体現しています。また、スポーツシリーズで最も性能にこだわったマシンという 600LT のダイナミックな特性を維持しながら、



600LT Coupé を上回る新たな次元の楽しさ、リトラクタブル・ハードトップによるオープンエアでのドライビング体験を提供します。

マクラーレン・オートモーティブ 最高経営責任者のマイク・フルーウィット (Mike Flewitt) は、次の通り述べています。

「McLaren 600LT Spider は、スポーツシリーズの中でも究極のマシンであり、ロングテールのこだわりを引き継ぐ 600LT Coupé に、更なる刺激的な要素を追加したマシンです。カーボン・ファイバー製のモノセル II シャシーの強度を活用することにより、新しい 600LT Spider も、600LT Coupé に匹敵するダイナミックな特性とパフォーマンスを有しており、追加補強による強度を高める必要がなく、重量の増加は 50kg のみとなっています。重量面で競合他社を上回っていることに加え、600LT Coupé で初登場したトップエグジット・エキゾーストを引き続き採用することで、ルーフ或いはリア・ウィンドウを下げた状態での、サウンドと見栄えが更に向上しています。」

McLaren 600LT Coupé と同じように、600LT Spider は、ベースとなるモデルより大幅に車両重量が削減されており、マクラーレンのエンジニアの努力により、570S Spider と比較して 100kg* の DIN 車両重量削減に成功しました。更に、軽量でありながら優れた強度を持つカーボン・ファイバー製モノセル II シャシーを採用することで、コンバーチブルの 600LT は、600LT Coupé と同様の構造上の剛性を持ち、これまでのスチールやアルミニウムの構造では不可欠であった、追加の強度補強も必要ありませんでした。そのため、600LT Coupé に比べての増加重量は 50kg のみとなり、600LT Spider の最軽量の乾燥重量は 1,297kg となっています。この乾燥重量は、競合他社よりも少なくとも 80kg は軽く、600LT Coupé に匹敵する 463PS/トンのパワーウェイトレシオが、驚異的なパフォーマンスとダイナミックな特性を実証しています。

ボタンを 1 つ押すだけで、スポーツシリーズのロングテール・エクスペリエンスをオープンエアで楽しむことが可能です。3 ピースからなる電動開閉式リトラクタブル・ハードトップ・ルーフの開閉は、走行中でも、40km/h までの速度であれば可能です。ルーフを下げると、髪をなびかせる風とともに、McLaren 600LT ならではのトップエグジット・エキゾーストが生み出す、聴覚および視覚で感じられる素晴らしい体験を得ることができます。ガラス張りの電動式ウィンド・デフレクターは、ハードトップと独立して動作させることができ、バフェティングの削減や通気の増加、更にキャビンに流れ込むエキゾースト・サウンドをより大きくすることも可能です。

650S、675LT、及び、570S の Spider で実証済みの技術が採用されているハードトップ・ルーフは、ファブリック製のものより強さと耐久性が優れているだけでなく、ルーフを上げているときには、キャビンに Coupé と同様の快適さをもたらします。また重要なのは、このハードトップ・ルーフにより、マクラーレンのデザイン・チームが、600LT Coupé と同じ、こだわりを持ったデザイン言語とシルエットを維持できたということです。下げたときのルーフは、ソフトクローズ技術によりシートの後ろにあるトノー・カバーの下にエレガントに収納され、上げたときは、このトノーの収納部分が、52 リッター分の追加ラゲッジ・スペースになります。

600LT Spider には、600LT Coupé のオーナーを魅了したのと同じ、一連の性能強化が図られています。3.8 リッター V8 ツインターボ・エンジンの電子制御システムが改良されているほか、冷却システムも向上しており、短くなったエキゾーストはより多くのパワーを発揮するように調整されています。600LT Spider のエンジンが生み出す最高出力は 600PS (592bhp) 、最大トルクは 620Nm (457lb ft) で、Coupé と同じです。

パワートレインも改良されており、ドライバーは、デュアル・クラッチの 7 速シームレス・シフト・ギアボックス (SSG) により、600LT Spider のカーボン・ファイバー製モノコック・シャシーをフルに活用することができます。SSG のスポーツ・モードでは、イグニッション・カット機能によって、より速いギアチェンジが可能になり、トップエグジット・エキゾーストから印象的なサウンドが届けられます。また、トラック・モードでは、慣性プッシュ機能によって、加速を最適化することが可能です。600LT Spider は、停止状態から 2.9 秒で 100km/h (62mph) に達し、200km/h (142mph) にはわずか 8.4 秒で到達します。

0-200km/h は、Coupé からわずか 0.2 秒遅いのみです。最高速度は、ルーフを上げた状態で 324km/h (201mph)、ルーフを下げた状態では 315km/h (196mph) となります。

パフォーマンスは、軽量のカーボン・ファイバー製ボディーワークによって更に向上しています。このボディーワークは、コンバーチブルのボディによるエアロダイナミクスにおける課題を克服し、ロングテールのシルエットと共に、Coupé と同じ固定式リアウィングのデザインを取り入れることで、250km/h (155mph) で走行中のダウンフォースを、Coupé と同じ 100kg にしています。究極の精度を誇る、サーキット指向のハンドリングを支えているのは、再調整されたダンパー、より強固になったエンジン・マウント、軽量ブレーキング・システムで構成された鍛造アルミニウム製のダブル・ウィッシュボーン・

サスペンション・システムです。McLaren 600LT Spider には、サーキット指向のビスポーク Pirelli P-Zero™ Trofeo R タイヤが装着されており、よりクイックなステアリングとスロットル、及びブレーキ・ペダルのシャープなレスポンスによって、ドライビング体験が更に向上しています。

McLaren 600LT Spider のルーフが下げられている際には、McLaren P1™ と同じく、軽量のアルカンターラ (Alcantara®) やカーボン・ファイバー製レーシング・シートが標準装備された、パフォーマンス指向のインテリアが現れます。McLaren Senna のためにデザインされた超軽量カーボン・ファイバー製レーシング・シートも、単独のオプション、または MSO クラブスポーツ・パックの一部として用意されています。更なる軽量化を求めるお客様には、オーディオとクライメート・コントロール・システムの取り外しなど、重量削減のための更なるオプションや方法もご用意しています。

新しい 600LT Spider は、栄誉ある LT の名を持つ 5 車種目のモデルであり、1 台の開発プロトタイプと 9 台のサンプルだけが作られた 1997 年の McLaren F1 GTR 「ロングテール」の流れを引き継いでいます。1997 年の FIA GT カテゴリーにおいて、11 戦 5 勝を収めたオリジナルのロングテールは、ル・マンの GT1 クラスでも、ライバルに約 30 周の差をつけ、ワンツー・フィニッシュを成し遂げました。マクラーレン・オートモーティブは、2015 年のジュネーブ国際モーターショーにおいて、675LT Coupé を公開し、この伝説の名称を復活させました。限定生産の 675LT Coupé は瞬く間に全車完売、後にお客様のご要望に応え導入した 675LT Spider も 2 週間以内に 500 台の完売となりました。ロングテールの名前を冠せられた第 4 モデルである 600LT Coupé は、2018 年 7 月、グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードで公開されて以降、クラス最高のマシンの 1 つとして評論家から絶賛されており、現在、Spider のニューモデルがこの名声に挑もうとしています。

Coupé と同様に、600LT Spider は 2019 年 3 月からの期間限定生産となり、他のスポーツシリーズ及びスーパーシリーズ・モデルの生産スケジュールの合間を縫って生産が行われます。600LT Spider は、サリー州ウォーキングのマクラーレン・プロダクション・センターで、全て手作業により生産され、現在、マクラーレン正規販売店で注文受付を開始しています。

600LT Spider の価格は、税込 32,268,000 円からです。マクラーレン・ロングテール・ファミリーに新たに加わる 600LT Spider の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。
(<https://cars.mclaren.com/sports-series/600lt-spider>)

* 100kg の差異は、MSO クラブスポーツ・パックのオプションを付加してのものです。これは、超軽量カーボンファイバー・レーシングシート、カーボンファイバー・インテリア・アップグレード、MSO ディファインド・カーボンファイバー・フロントフェンダー、グロスビジュアル・カーボンファイバー・ルーバー、チタン・ホイールボルトを含むもので、価格は税込 3,163,000 円です。

マクラーレン・オートモーティブについて：

マクラーレン・オートモーティブは、ラグジュアリーかつハイパフォーマンスなスポーツカーおよび

スーパーカーを製造しています。自動車は全て、英国サリー州ウォーキングのマクラーレン・プロダクション・センター（MPC）において、手作業で組み立てられています。2010年に設立され、現在はマクラーレン・グループ最大の企業です。製品ラインアップは、スポーツシリーズ、スーパーシリーズおよびアルティメットシリーズの3つのカテゴリから成り、全世界30のマーケットの80以上のリテラーにて販売されています。

マクラーレンはパイオニアとして絶えず限界に挑戦しています。1981年、マクラーレンは、McLaren MP4/1を通じて、軽量かつ強固なカーボン・ファイバー製シャシーを初めてFormula 1に導入しました。1993年には、ロードカーのMcLaren F1を設計・製造。以来、製造する車両全てにカーボン・ファイバー・シャシーが採用されています。また、アルティメットシリーズのモデルとして、マクラーレンは、ハイブリッド・ハイパーカーであるMcLaren P1™を業界に先がけて投入しました。

2018年のグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードにて、12億ポンドを研究開発に投入し、2025年までに18のニューモデルを導入するという、新しいビジネスプラン「Track25」を発表いたしました。

2017年には、第2世代のスーパーシリーズ、570S SpiderそしてMcLaren Sennaといった新モデルを投入。2018年には、600LTおよび、Track25における最初の2台；アルティメットシリーズの最新モデルかつマクラーレン市販車史上初の「Hyper-GT」となるMcLaren Speedtailと720S Spiderを発表しました。McLaren Speedtailは、限定106台生産予定です。

イノベティブなスポーツカーとスーパーカーシリーズを開発、設計および製造するために、マクラーレン・オートモーティブは、専門的な知識と技術をもつ世界トップレベルの企業と提携しています。アクゾノーベル、ピレリ、リシャール・ミルが主なパートナー企業です。

マクラーレン・グループについて：

マクラーレン・グループは、ラグジュアリーなオートモーティブとテクノロジーにおける世界的リーダーであり、マクラーレン・オートモーティブ、マクラーレン・レーシングおよびマクラーレン・アプライド・テクノロジーズという3つのビジネスで構成されています。

マクラーレン・オートモーティブの日本オフィシャルウェブサイトおよび日本オフィシャルフェイスブックは下記のURLからご覧いただけます。

オフィシャルウェブサイト：<http://jp.cars.mclaren.com/>

オフィシャルフェイスブック：<https://www.facebook.com/mclarenautomotiveJPN>

※写真データをご希望の方は、以下の広報事務局までご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ先

Gracia Yap

PR Manager – Asia Pacific | McLaren Automotive Limited

Phone: +65 6338 3700

Mobile: +65 9109 3698

Email: gracia.yap@mclaren.com

または

マクラーレン・オートモーティブ・アジア 日本支社
広報事務局（オグルヴィ PR）

担当：長谷川千遥、山谷明日香

TEL 03-5793-2346, 070-2160-1597 / Mail mclaren.pr.tokyo@ogilvy.com